

鈴木ひとみのプロフィール

肩書き 人権啓発講師

ミス・インターナショナル準日本代表に選ばれ、ファッションモデルとして活躍中、交通事故で頸髄を損傷。著書が『車椅子の花嫁』と題してドラマ化。現在は、講演や企業のユニバーサルデザイン商品の開発等、共存・共栄のバリアフリーな社会を目指して精力的に活動中。パラリンピック射撃日本代表。

■職歴・経歴

大阪府生まれ

1981年 「ミス・インターナショナル日本大会」において、82年度ミス・インターナショナル準日本代表に選出され、同年 モロッコで行われた「ミス・ネーション世界大会」に出場し、ミス・エレガンスに選出される。

1983年 上京後、ファッションモデルとして活躍。また、TBS「世界まるごとHOWマッチ」のアシスタントとしても活躍する。

1984年 交通事故に遭い頸椎を骨折し、車イス生活を余儀なくされる。

1985年 身障者の国体（鳥取）に出場し、2種目（スラローム・60m）に大会新記録で見事優勝する。

1987年 「国際競技大会(車椅子競技の世界大会)」で金メダルを獲得する。

2002年 世界射撃選手権にライフル競技で出場する。

2004年 アテネパラリンピックに射撃の日本代表選手として出場。

2011年より NHK 障害福祉賞、審査員

2016年 第12回日本車椅子カーリング選手権大会準優勝

現在は、執筆・講演活動の他、洋服メーカーのモデルとアドバイザー、企業のバリアフリーコンサルタントを行っている。

■主なマスコミ活動

NTV「スーパーテレビ」で『車椅子の花嫁の15年』として放送される他、「徹子の部屋」「クイズ\$ミリオネア」「ザ・ベストハウス1・2・3・」「アンビリバボー」「笑ってこらえて」等テレビ番組に多数出演。

■著書

『命をくれたキス』（小学館）中国・韓国でも翻訳されている

『一年遅れのウェディングベル』

『気分は愛のスピードランナー』